

業務名（業務コード）			搬入確認情報登録（システム対象外保税運送）（O I N）																
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	線1	線2	条件										コード	入力条件／形式
1		入力共通項目		an	398			M											
2		保税運送申告番号	OL T	an	11			M											
3		運送種別	US B	an	3			M											(1) 貨物の運送種別を入力 S E A：海上貨物 A I R：航空貨物 M A L：メール B A G：手荷物 (2) スプリット表示に「S」が入力された場合は、「A I R」以外は入力不可 (3) 不明の場合は、「U N K」を入力
4		搬入開始年月日	SD T	n	8			M											搬入開始年月日≦搬入終了年月日≦システム年月日であること
5		搬入開始時刻	ST M	n	4			M											搬入開始年月日時刻<搬入終了年月日時刻<システム年月日時刻であること
6		搬入終了年月日	ED T	n	8			M											搬入開始年月日≦搬入終了年月日≦システム年月日であること
7		搬入終了時刻	ET M	n	4			M											搬入開始年月日時刻<搬入終了年月日時刻<システム年月日時刻であること
8		無料期間適用表示	AL C	an	2			C									航空会社コード		保管料の無料期間を適用する場合は、航空会社を入力
9	10	AWB番号	AW B	an	20			M											(1) 16桁以内で入力 (2) 先頭3桁が「X X X」の場合は、処理対象外とする。
10	*	スプリット表示	SP T	an	1			C											(1) スプリット貨物の場合は、「S」を入力 (2) 既にスプリットの旨が登録済の場合は、省略可
11	*	品名	CM D	an	21			M											
12	*	発送個数	PC S	n	6			M											
13	*	到着個数	AP S	n	6			C											発送個数と実際に到着した個数に相違がある場合は、到着した個数を入力
14	*	総個数	GP S	n	6			C											(1) スプリットを入力した場合は、必須入力 (2) 到着個数及び発送個数<総個数であること (3) 既に総個数が輸入貨物情報DBに登録されている場合は、省略可。ただし、入力された場合は入力を有効とする。
15	*	重量	WG T	n	8			M											整数部6桁、小数部1桁
16	*	重量単位コード	JT I	an	3				C								重量単位コード		省略した場合は、上位欄の重量単位コードを引き継ぐ K G M：キログラム L B R：ポンド
17	*	総重量	GW T	n	8			C											(1) スプリット貨物の場合は、必要に応じて総重量を入力 (2) 到着重量<総重量であること (3) 既に総重量が輸入貨物情報DBに登録されている場合は、省略可。ただし、入力された場合は入力を有効とする。
18	*	総重量単位コード	GT I	an	3				C								重量単位コード		省略した場合は、上位欄の重量単位コードを引き継ぐ K G M：キログラム L B R：ポンド
19	*	到着便名1	FL 1	an	6			M											(1) 運送種別に「A I R」と入力した場合は、必須入力 (2) 不明の場合は、「U N K」を入力。ただし、運送種別欄に「A I R」が入力された場合は、「U N K」は入力不可。また、運送種別欄が「A I R」でない場合は、「U N K」を入力 (3) 航空会社コード+フライト・ナンバーを入力 (4) フライト・ナンバーについては、3桁又は4桁の入力が可能。4桁目については、英・数記号が可、それ以外は数字とする。
20	*	到着便名2	FL 2	an	5				C										(1) 到着便名1に「U N K」を入力した場合は、入力不可 (2) 便名の日付部を以下の形式で入力 D D M M M
21	*	入港年月日	AD T	an	8			M											(1) 貨物が本邦に最初に到着した年月日を入力 (2) 入港年月日≦システム年月日であること (3) 不明の場合は、「U N K」を入力
22	*	積出地	OR G	an	3			M									I A T A 空港コード及び I A T A 都市コー		システムに登録されていない積出地または不明の場合は、「Z Z Z」を入力

業務名（業務コード）			搬入確認情報登録（システム対象外保税運送）（O I N）																			
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	繰2	条件										コード	入力条件／形式			
23	*	取卸港	POL	an	3				M										IATA空港コード	（１）運送種別が「AIR」の場合は、必須入力 （２）不明の場合または「AIR」以外の場合は、「ZZZ」を入力		
24	*	特殊貨物記号	SPC	an	3				C										SPC（特殊貨物）コード			
25	*	事故貨物	DMG	an	5				C										事故コード	（１）複数の事故がある場合は、代表とするものを入力 （２）税関届出を必要とする事故は、先頭1桁目に「Z」を入力 （３）税関届出を必要としない民間の事故は、入力自由		
26	*	手作業記号	MSIT	an	1				C											（１）ロケーション管理を手作業で行う場合は、「M」を入力 （２）入力者が通関業の場合は、入力不可		
27	*	ロケーション	LOC	an	80				C											（１）入力形式 ロケーション、符号「,」、個数 例）ABC, 個数 ①ロケーション：3桁以上の英数字 ②個数：6桁以内の数字 ③単独ロケーション入力の場合、個数は省略可 ④複数ロケーション入力の場合、ロケーションと個数は対となっていること ⑤ロケーションと個数は「,」で区切ること （２）特殊貨物ロケーションコード（保管料対象）の場合 ロケーション（3桁）、符号「,」、個数 例）VAL（個数の省略可） VAL, 個数（複数ロケーション入力可） VAL／ABCD, 個数（「／」以降は自由入力） （３）SP貨物の場合は、先頭2桁に“SP”を入力 例）SPX（3桁で入力） （４）特殊貨物ロケーションコードは、5種類以内であること （５）スプリット貨物の場合、保税蔵置場単位のロケーション桁数の合計が80桁以下であること。 （６）入力者が通関業の場合は、入力不可		